

ソフトウェア品質保証 責任者の会

第2期 第1回会合次第

2013年10月30日(水) 18:30~21:00
ソフトウェア品質保証責任者の会準備委員会

本日の内容

- 19:00～19:10 オリエンテーション
- 19:10～20:00 第1期活動の振り返り
SQiPシンポジウム報告
(合宿報告)
- 20:00～21:00 第2期活動計画の討議

*** 終了後に懇親会を予定**

第1期活動計画の振り返り

- これまでの活動期間と実施内容
 - 第0期（2011年10月～2012年9月）
 - 準備期間
 - セミナー中心（セミナー＋セミナー内容の討論）
 - 第1期（2012年10月～2013年9月）
 - スタートアップ期間
 - 討議へ移行（セミナー＋継続テーマでの討論）
 - KPTベースに振り返りを実施
 - Keep（期待通りだったこと）
 - Problem（残念だったこと）
 - Try（今後やりたいこと）
- 詳しくはこの後すぐ

第2期活動計画の討議(1)

- “ソフトウェア品質保証責任者の会”の活動目的

役割を越えたディスカッションで品質意識を高める！
企業を越えたディスカッションで次の一手を考える！

- 活動を通じて自組織の品質向上を図る
活動：セミナー聴講、セミナーに関する討議
品質：プロダクト、プロセス、組織
- 活動成果を形にして公開する
組織内外へのアピール
フィードバックによるより多くの“気づき”

第2期活動計画の討議(2)

- **活動テーマ選定の考え方**
自分自身の興味のあるテーマ
自組織の改善に役立つテーマ

- **活動内容例**
 - 研究的アプローチ：
あるテーマを深掘して見解を出す
 - 調査的アプローチ：
興味あるテーマを調査して傾向をみる
(アンケートなど)

- **情報収集手段としてのセミナー**
テーマに関係する講師を招聘

次回までの宿題

- **希望する活動テーマの選定と活動方針立案**
 - 検討・調査したいテーマ**
 - 検討・調査の実施方法**
 - テーマに関連する講師候補**

次回以降の予定

2014年1月以降の予定は
後日お知らせします

■ 第2回定例会

日時：2013年11月16日(土) 13:00～17:00

場所：中央電気倶楽部（ココ）

セミナー：

「問題解決技法（仮）」

鈴木三紀夫氏（MRTコンサルティング）

■ 第3回定例会

日時：2013年12月上旬（平日）19:00～21:00

場所：中央電気倶楽部（ココ）

セミナー：

「HDR法：仮説駆動型レビュー手法の提案
～HDR法の実践による生産性と品質の同時向上～」

高橋実雄氏（サントリーシステムテクノロジー）

SQiP Best Paper Future Award
受賞

- **品質保証(部門)の土台作りの議論**
 - 品質保証部門（関西の）役割は？品質保証とは？を考える
 - **技術的側面**
 - 品質保証の勉強を1から始める
 - **経営的側面**
 - 品質活動との関係を考える
 - **活動を広げる**
 - 広がる可能性があるのか。関西の現状を知る
- ドメインの違いや立場の違いを考える必要がある

今後やりたいこと1 (Try)

発表資料抜粋

品質保証（部門）とは何か？の探求（その1）

- 土台作りの議論
 - 品質保証部門（関西の）役割は？品質保証とは？
- 活動を広げる
 - 品質活動する/している人々と協働したい。
 - 人を増やしたい
 - 広報
 - 関西の実態調査
 - 関西の現状はどうなっているのか？
 - ターゲットはどこか？（部門、関西のドメイン）
 - アンケートの呼びかけ（入口を広げる）

今後やりたいこと2 (Try)

発表資料抜粋

品質保証（部門）とは何か？の探求（その2）

- 技術的側面の探索
 - 品質保証の勉強を1から始める
 - 勉強したい
 - 勉強するメリットは？ ※これが大事なのは明らか
 - 知識を増す
 - 開発との関係
 - そもそも論
- 経営的側面の探索←品質活動との関係
 - 売れる/儲かる
 - 信頼
 - 我慢

今後やりたいこと3 (Try)

発表資料抜粋

「責任者の会」のあり方の検討

- 立場の違いを乗り越える
 - “ドメインの違い”、“第一印象”
 - ドメインの違いを吸収/立場の違い
 - ハードル感の拭去
 - 第一印象の改善

